

部課名		監査事務局											
課の使命		・経済性・効率性・有効性の観点から監査が実施できるよう監査委員を補佐し、不正やミスを未然に防ぐとともに、全庁的な事務事業の改善につなげます。 ・監査結果を正確・迅速に発信し、市政に対する市民の信頼確保につなげます。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画	監査計画に基づく監査の実施	監査計画に基づき、定期監査、財政援助団体等監査、例月出納検査、決算審査(一般会計及び特別会計、公営企業会計)等を実施します。	①定期監査の回数 ②財政援助団体等監査の回数 ③決算審査(一般会計及び特別会計、公営企業会計) ④基金運用状況審査 ⑤健全化判断比率等審査 ⑥例月出納検査の回数	①3回 ②1回 ③実施 ④実施 ⑤実施 ⑥12回								
2	その他	監査の実効性の向上	監査結果に基づく改善等の措置状況を確認し、指摘事項に対する迅速かつ適切な対応を促します。	監査の結果に基づく改善等の措置状況の確認	実施								
3	その他	監査結果等の効果的な情報発信	監査等の結果や監査結果の改善措置状況をホームページに公表し、市民へ周知します。	ホームページへの監査結果等の掲載	実施								
4	人材 育成	「チャレンジ志向」	・東京都市監査委員会等の外部団体の研修や他市との事例研究をとおして、監査の知識の習得を図ります。 ・研修等に参加した職員が習得した知識を課内研修で共有することによって、職員全体の能力向上に努めます。 ・定期監査等における調査の中間報告や振り返りをOJTの場と捉え、職員全員で行うことにより、職員個々の監査能力向上を図ります。	①実務研修への参加回数 ②事例研究への参加回数 ③課内研修の実施回数	①5回 ②1回 ③9回								
5	事務 事業 見直し	監査業務の効率化	定期監査、決算審査等における定型作業の自動化の検証及び見直しを実施します。	検証及び見直しの実施	実施								
6	全庁 で取 組む 施策	「障がい者への差別を解消し共生社会の実現」	障がいのある市民が来庁した際の対応方法についての課内研修を実施します。	課内研修の実施回数	1回								